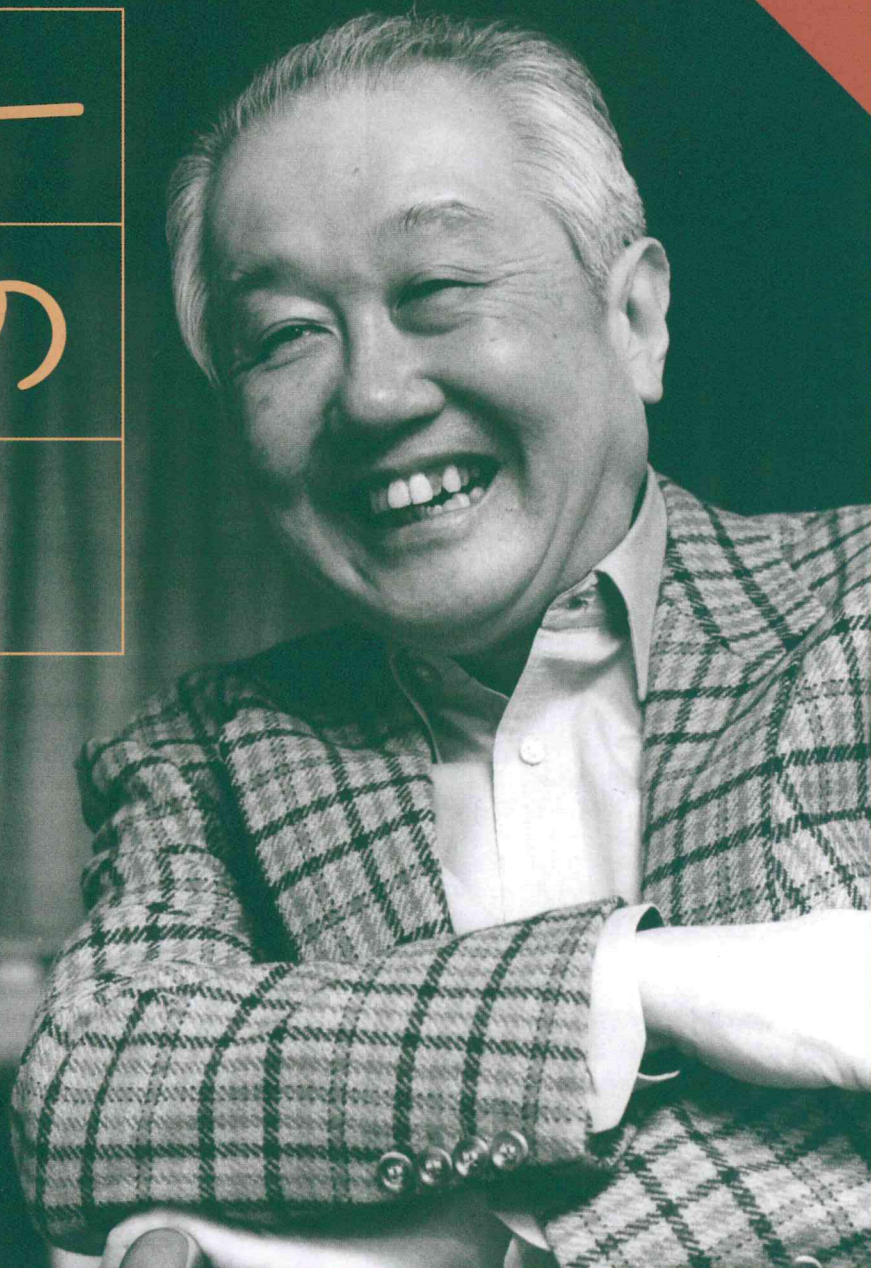


昭和51年8月に新潮社より出版された高井有一著『夢の碑』は、高井有一の祖父田口掬汀を主人公に同時代を生きた画家平福百穂、新潮社創設者の佐藤義亮をモデルに、明治の人の新しい時代への野心と青春の軌跡を描いています。今回の展示では高井有一の自筆原稿と『夢の碑』に描かれた三氏の資料を中心に展示します。

# 高井有一 夢の碑の 周辺展



伝記と小説が結合した感銘深い文学

画家平福百穂、作家田口掬汀、出版人佐藤義亮をモデルに描く陰影深い青春と友情、近代日本の黎明期—明治という時代の文化の息吹き……

新潮社版 1200円

会期

2024.4/2[火]～6/30[日]

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)

休館日：月曜日(4月15日・22日・29日は特別開館)

観覧料：大人(高校生以上)500円、小中学生300円

※団体割引あり、仙北市民無料

主催：仙北市教育委員会

協力：中村輝子氏

## 新潮社記念文学館

〒014-0311 秋田県仙北市角館町田町上丁23 TEL 0187(43)3333

